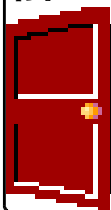


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

N o 87

桑村小学校令和6年1月31日 文責 渡邊

静岡県で初めて、「第3回読書すい薦文コンクール 団体賞」を受賞します!!

先日、「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」事務局より、本校の第3回読書推せん文コンクールでの団体賞の入賞(内定)の案内が届きました。

公益財団法人「博報堂教育財団」は、2020年より「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」を実施しています。このコンクールの良さは、読書感想文と比較したとき文字数が250～300字と少なく、作文に苦手意識を有する児童も参加しやすいところにあります。また、自分の思いを伝える相手を特定することで、どのような思いを届けたのか明確になり、自分の感動を自分の言葉で表現する力が身に付くことが期待されるよさがあります。

令和4年夏と令和5年の春と夏、本校の児童は読書推せん文を書く活動を通して、読書から得た感動を特定の人たちに自分なりの表現の仕方で伝えることで、「豊かな感性」を育み、その作品をコンクールに応募しました。

令和3年度第1回コンクールでは、472団体から応募があり、全国で51団体が団体賞を受賞しました。私たちの北陸・中部地区からは、新潟県(小学校1校)、富山県(小学校1校)、福井県(小学校1校)、愛知県(小学校1校)の4校が入賞しました。

令和4年度第2回コンクールでは、406団体からの応募があり、全国で48団体が団体賞を受賞しました。本校も参加したのですが残念ながら入賞することはできませんでした。北陸・中部地区からは、新潟県(中学校1校)、福井県(小学校1校)、山梨県(中学校1校)、岐阜県(中学校1校)、三重県(小学校1校)の5校が入賞しました。

そして、令和5年度に、我が桑村小学校が静岡県で初めて栄えある団体賞をいただくことになりました。とても嬉しく光栄に思います。

今回の受賞は、「読書体験と表現活動を柱に『豊かな感性』を育む教育活動の創造～学校、家庭、学校運営協議会(地域社会)とのつながりを大切に～」をテーマに、学校、家庭、学校運営協議会(地域社会)が協働で、「読書活動」を柱に子供たちの豊かな感性を育み、そうした取組が児童の感性豊かな作品となり、それが評価されたものと思われます。

今回、子供たちには、1月30日(火)の全校集会で栄えある受賞を報告しました。子供たちからは「ワー!」という大きな喜びの声が起きました。そして、まぶしい笑顔がいっぱい見られました。本校は、全校児童72名という小さな規模の学校ですが、子供たちの「感性」は豊かに育まれていることを校長として強く感じています。そして、この受賞が大きな自信を引き出し、更なる力を引き出すことでしょう。

「公益財団法人 博報堂教育財団」の皆様方には、嬉しいお知らせをいただきましたこととても喜ばしく思うとともに、感謝申し上げます。

最後にお知らせです。第3回「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」の個人賞・団体賞の発表は「博報堂教育財団」のホームページにおいて、3月15日(金)、全国の新聞において3月16日(土)を予定しているとのことです。

大好きな桑っ子の皆さん、受賞おめでとうございます!



【親子読書の会】



【読書を楽しむ児童】



【読み聞かせ】